



広島陵北ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度テーマ

ゴードン R. マッキナリー会長エレクト

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

「感謝の心で奉仕しよう」「みんなで助け合い 楽しもう ロータリー活動」

第1479回例会 2023年8月2日No.1454号

会長時間



会長 高野憲一郎

皆さん、こんにちは。如何お過ごしでしょうか？ 1945年（昭和20年）8月6日8時15分、広島に原子爆弾が投下されました。原子爆弾は、投下から43秒後、地上600メートルの上空で目もくらむ閃光を放って炸裂し、小型の太陽ともいえる灼熱の火球を作りました。火球の中心温度は摂氏100万度を超え、1秒後には半径200メートルを超える大きさとなり、爆心地周辺の地表面の温度は3,000～4,000度にも達しました。爆発の瞬間、強烈な熱線と放射線が四方へ放射されるとともに、周囲の空気が膨張して超高压の

爆風となり、これら3つが複雑に作用して大きな被害をもたらしました。被爆78年の原爆の日には平和記念式典が8月6日午前8時から平和記念公園で行われます。原爆死没者に対し、黙祷を捧げたいと思います。8月は、「会員増強・拡大月間」です。私は、2009年（平成21年）5月に広島陵北ロータリークラブに入会させて頂きました。その当時、メンバーの方は、40名前後だと思います。今年度は、48名のスタートとなりますが、事業計画にもありますように、会員増強、純増3名を目指して行きたいと思います。今は、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻により経済が厳しく不安定な中、会員の維持や増強が難しくなってきました。しかし、このような環境にあっても、待っていても会員の入会希望者は現れませんので、クラブを挙げて積極的に会員増強を行いたいと思います。入会希望者には、ロータリー情報をしっかり伝え、理解、納得した上で、入会して頂ければと思います。また、新しいメンバーの方だけでなく、在籍年数の長いメンバーの方にも、温かい思いやりを持って接し、退会者を減少させて行きたいと思います。本日は、カトリック広島司教区光教会 神父 肥塚 倅司様に平和についての卓話をお願いしております。最後まで宜しくお願いします。8月第1例会の会長時間を終わらせて頂きます。有難うございました。

8月23日のプログラム

吉田尊禮会員

8月30日のプログラム

広島西ロータリークラブ 会長 諏訪昭浩様

出席報告 (例会運営委員会)

8月2日出席者

会員総数	48名
出席会員	37名
欠席会員	11名
ご来賓	1名
ご来客	0名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

8月2日出席者

広島南RC	1名
米山奨学生 グエンマイクインさん	

幹事報告 (星月光生)

1.お知らせ

・地区大会本登録のご案内とプログラムを配布しております。今年度は広島南RCからガバナーが出ておりますので全員登録となります。出欠のご回答を回覧にてお願いいたします。

・8月9日と8月16日は休会となりますので、お間違えないようご注意ください。

2.BOX配布物

・ロータリーの友(8月号)、ガバナー月信を配付しております。

・B5版名簿を配布しております。

・ロータリー財団寄付金領収書を配布しております。再発行はできませんのでお気を付けください。

3.ロータリーレートの変更

・ロータリーレートが8月より1ドル=141円(現行145円)に変更となります。

来賓卓話

平和について



カトリック広島司教区光教会 神父 肥塚 倂司 様

人間のしわざ

「せ・ん・そ・う・は・に・ん・げ・ん・の・し・わ・ざ・で・す」

凍てついた2月の朝、広島平和記念公園に、教皇ヨハネ・パウロ二世の力強いはっきりとした日本語が響きわたりました。史上初めての教皇の来日にあたっての歴史的なメッセージが、いきなり日本語から始まることを誰が予想してたでしょう。その場にいたすべての人が驚かされ、一挙に好意的な空気が公園を包みました。1981年2月25日。忘れることができない日となりました。あの日から42年が過ぎ去りました。教皇ヨハネパウロ二世のこの「平和アピール」は、それからのわたしの生き方に大きな影響を与えました。カトリック広島教区の司祭として歩いていく日々に、今も、大切な道しるべとなっています。教皇ヨハネ・パウロ二世のことばで、一番印象に残る刺激的なのは、やはり、「戦争は人間のしわざ」ということばです。とりわけ、「人間のしわざ」。「人間のしわざ」ということばは、人間がどのような存在であるかを考えさせるものです。「広島と長崎だけが、人間とは信じられないほどの破壊をやってのけるものだということを思い起こさせる」と教皇は指摘します。教皇は、「平和アピール」で、「強制収容所や民族抹殺のための収容所」のことも言及しています。自らが若き時代に体験した第二次世界大戦中のホロコースト・ユダヤ人大虐殺も「人間のしわざ」によるものでした。人類は、便利で豊かな生活を実現するために、その能力の限りを尽くし科学や技術を発展させてきました。「核エネルギー」は一つの極限であり頂点です。それを大量殺人兵器として使ってしまったのです。「1945年8月6日、広島」は、人類が自滅する可能性を目に見えるかたちであらわした出来事です。信じられないほどの破壊をやってのけた「人間のしわざ」です。しかし、教皇ヨハネ・パウロ二世は、人類史上最初の核兵器が使用された爆心地で、勇気をもってアピールしました。「人類は自滅すべく定められているものではありません」。「戦争をひきおこすのも人間だが、その同じ人間が、立派に平和を創り出すこともできるのだという信念を、力強く表明します」。教皇ヨハネパウロ二世の信念と呼びかけ、そして、善を行い正しいことを選択する人間の能力への信頼は、42年が過ぎ去った今も色あせることなく輝いている、わたしたちが歩むべき「平和への道」を照らす道しるべです。

前年度幹事記念品贈呈



米山奨学金贈呈



8月誕生会員スピーチ



ニコニコBOX

SMILE BOX

高野憲一郎会員 星月光生会員 横須佳織会員 瓜生智則会員

肥塚様本日の卓話よろしくお願ひ致します。

國政秀一会員

とばし酒場昨日無事に移転オープンできました。引き続きよろしくお願ひ致します。

中尾文治会員

申し訳ございません。ジャケット・バッジを忘れました。

当日計

20,000円

累計

385,000円